

「サイエンスカフェ in 静岡」第31話
「分子のかたちと集合：分子から超分子へ」

by 小林 健二

- ご来店者数 70名（男性：39名 女性：28名 不明：3）
- アンケート回収数 44件
- 初めての来店者数 13名 複数回の来店者数 57名
- 職業別参加者人数
会社員：12 公務員：3 教員：8 自営業：4 主婦：6
その他：17 中学生：5 高校生：9 大学生：2 不明：4
- 年齢別参加者人数
10代：14 20代：6 30代：8 40代：7 50代：14
60代：14 70代：5 不明：2
- 住所別参加者人数
葵区：26 駿河区：21 清水区：12 焼津市：3 藤枝市：3
富士市：1 掛川市：1 不明：3

▼ アンケートによせられたご意見・ご感想

- 少し難しかったけれど、大変興味深く面白かったです。（複数回答）
- 香りの話は興味深かったです。（複数回答）
- 授業で理解しにくかったものが、今回の話を聞いて理解を深めることが出来ました。非常に楽しく勉強できました。（複数回答）
- 先生の研究についてもう少しじっくり聞きたかったです。（複数回答）
- 香りの話が身近で分かりやすかった。
- 高校の授業では習わないことが聞けてよかったです。水素結合についてよく分かりました。香りのところはとても興味を持ちました。バナナとかチョコミントとか化学物質の構造が関係しているということを初めて知りました。
- 楽しく拝聴しました。基本的なお話から最先端の研究まで、先生の人柄がよく表れたお話でとても興味深かったです。
- 学生として一般の人たちの質問の観点が興味深い。用語が混じる話が、少々早口になると分かりづらいかもしれない。
- 小林先生の研究内容をもう少し詳しく聞きたかったと思いました。でもすごく楽しかったです。一般の人には少し難しいかなと思いました。また来たいと思います。
- もう少し時間があればいいと思った。本日の内容が私たちの生活に貢献されるのが楽しみです。
- 理系は難しいのでたとえ話などで端的に分かるといいと思った。

- 分子を手にとってみられたのは感激。10億分の1とはどんな世界なのか想像できないが、すべてのものが分子から成り立っているのだから不思議。
- 興味のある分野だったのでとても楽しかったです。
- 香りが分析されるといろいろな面白いことがわかるのだと思いました。マツタケの香りを15年位前に手芸で使いました。香りは本当にマツタケ。化学の力でしょうか。フラワーアレンジメントに香りをつけることも可能なのでしょうか。
- 先生の研究については高度すぎてよくわかりません。実用化に向けて楽しみにしています。
- 大学時代の研究テーマが超分子化学だったのでとても楽しく聴かせていただきました。
- 久しぶりに化学式？に出会い学生時代に戻った気分でした。
- 化学の授業的な部分が長かった。
- 大変面白かったです。生物とのからみをもう少し聞きたかったです。90分は短く感じました。興学長の話は大学の研究に夢が持てるな！と感じました。
- まだ中学生なので話は難しかったが、学習する時になったら役に立ちそう。
- 非常に丁寧な解説で勉強になりました。
- まじめに講演されたため、ちょっとむつかしかった。参加者のレベルが色々と話をまとめるのも大変でしょう。
- 少し難しかったけど、授業でやったような内容も少しあたりして理解できたつもりです。とても楽しかったです。ありがとうございました。
- 模型で見ることで立体であるということが印象に残ったので今まで苦手だった立体構造や平面構造の理解がとれました。化学は現実感を持てなかったのですが、今回の講義によって想像しやすくなりました。
- 私は文系なので難しい話はよくわかりませんが、普段の生活で全く触れることのないお話を聞いて楽しかったです。
- 積層とスタッキング、ドナーとゲスト等、用語がわからなかった。全体的におもしろかったです。最後の部分、夢が広がりました。
- 専門のお話をゆっくりと伺いたかった。合成のご苦労と化合物の毒性なども含めて。
- 大変面白かったが講義範囲が広がったので系統立った認識を形成するのがむつかしかった。是非第2回をお願いします。
- 大変興味を持って聞いた。50年近く前に大学で有機化学を学んだが、L核やシグマ、パイ軌道などは記憶にない。ベンゼン核が平面であるなどは疑問にも問題意識も持ちませんでした。分子の構造について、おぼろげながらつかめてきた気がしました。ホスト-ゲスト化学、もし私が50歳若かったら小林研究室に行きたいと思いました。
- 化学があまりよくわかりませんが、分かりやすい説明で興味が持てました。

- 超微小の世界に導入してくださりありがとうございます。日常生活では考えない世界です。
- 化学と物理の言い方が若干違っているのが分かりました。内容については多少幅が広いと思いますが、大まかな概要はつかめました。分子が持つ情報→意識(?) →インテリジェント・デザイン(?)
- 化学の世界の玄関口に立っていた様です。お話の入り口でも良かったです。
- とても分かりやすかったです。中・高生にはもってこいの話だったと思います。これからもたまにはこのような基本的な話もしていただけると有難いです(教員としての立場より)。

▼ これから聞きたい、興味のある分野「サイエンスカフェ in 静岡」全般に関してのご意見等

- 素粒子、数学全般、化学全般、人体
 - 経済学の情報の非対称性の話
 - 触媒化学、錯体化学の工業的などの実用分野
 - 化学物質がどのようにして医薬品や化粧品になるのか知りたいです。
 - 宇宙、行動心理など
 - 高校などで習うことをもっと詳しくした話、今回の様な話をもっと聞きたいです。
 - 毎回興味を持って聞かせていただいています。
 - 宇宙科学などの話を聞いてみたいです。
 - やはり地震関係でしょうか。今回の地震の特徴とか…建物の崩壊はなぜ少なかったか。しかしなぜお堀は崩れたのかなど。
 - 毎回楽しみにしています。
 - 開始時間が 18:30 くらいだと良いです。
 - サイエンスカフェとは違うと思いますが、研究している様子も見てみたい。
 - 本日は後半大変むつかしかった。
 - 日常の生活に関係付けた説明をしてください。
 - 又、いろいろな企画がある時にきかせていただきたいと思います。最後の方のお話をもっと詳しく聞きたいと思います。ぜひお願いします。
 - 地学関係
 - 理学部のサイエンスカフェ以外に静大の様々の学部も市民向け講義をしています。それらの静大情報も入口で知ることが出来るとありがたいです。同じことは、例えば教育学部、工学部の市民向け講義のとき、サイエンスカフェの情報が伝わるとよいと思います。
- 会場の入口で全てのイベント情報をお知らせするのは難しいですが、静岡大学ホームページのイベント情報のところでイベントカレンダーをご覧ください。